

冷却剤使い方も柔軟

松阪 三重化学工業が新商品

松阪市大口町の保冷剤メーカ「三重化学工業」の二〇一七年度の対象企業。山川大輔社長（四）らが二十七日、市役所を訪れ、新商品の冷却剤「ぐるぐるCUREアイスパック」の完成を竹上真人市長に報告した。

三重化学工業は、市が市内の中小企業の優れた事業



新商品の冷却剤を竹上市長の腕に巻き付ける山川社長（左）＝松阪市役所で

を資金的に支援する事業の一環として、二〇一七年度の対象企業。今回の冷却剤は支援を受けた。初めて完成させた商品。医療関係の展示会で知り合った岐阜県の樹脂加工製造「タナック」が開発した特殊な素材の袋に自社の冷却剤を詰めて共同開発した。

凍らせても手で引つ張ると伸び、やわらかく体にフィットしやすいのが特徴。社長は「将来的に市内の薬局で、横二十センチ、縦十センチ、横二十二センチ、四百局での販売も考えている。」

（清水悠利子）



提供された食品を重に積み手島代表
表＝松阪市外五曲町で
協力企業などから集められた野菜
＝松阪市岡山町の事務所

迫力満点 風景や人物画

松阪美術協会が作品展

松阪地域で本格的に絵画を学んでいる人たちがつくる松阪美術協会の作品展が、松阪市文化財センターで開かれている。九月一日まで。

三十代から八十代までの会員二十九人が風景や人物を題材に、30号以上の油絵や水彩画などの大作を一人一点ずつ出展。ニシキゴイが泳ぎ回る様子を、水の動きを白線で強調することで躍動的に表現した意欲作や、ブドウ畑の木漏れ日の下に座る女の子を、ナイフに乗せた油絵の具を塗り付けて大胆なタッチで描いた作品などが並んでいる。

展示担当で嬉野町の会員津荷政裕さん（左）は「迫力のある作品ばかり。難しく考えず、見たままの印象をそのまま持ち帰ってもらえば」と話した。

（水谷元海）



迫力ある絵画が並ぶ会場＝松阪市文化財センターで

なものでも受け付ける。配達の際、品質を保ち食中毒を防止するために賞味期限内の使用や譲渡禁止などを求めている。手島代表は「捨てる前にフードバンクへ食品を」と話している。（手島代表＝090（73309）72887

全国空手 好成績に喜び

松阪 天白小の中村君と伊藤君

三、四両日に伊勢市であった「文部科学大臣杯小学生・中学生全国空手道選手権」で好成績を収めた松阪市の天白小学校六年の中村一翔君（二）と五年の伊藤暖君（一）が二十七日、市役所で竹上真人市長に戦いを報告した。

中村君は七十六チームが参加した小学生高学年男子団体組手の部に、日本空手協会県本部のメンバーとし



インターンシップへの抱負を語る学生ら＝松阪市役所で